

- 産業別にみた日本の労働生産性(就業1時間当たり付加価値額／2010～2012年平均)は、製造業で米国の7割(69.7%)、サービス産業で5割(49.9%)。
- 産業別にみた日本の労働生産性水準(2010～2012年平均)は、化学(143.2%)や機械(109.6%)で米国を上回り、輸送機械(92.7%)でも遜色ない。
- 一方、サービス産業をみると、運輸(44.3%)や卸売・小売業(38.4%)、飲食宿泊(34.0%)などの主要分野で格差が依然として大きい。

## ※産業別労働生産性水準(対米比)

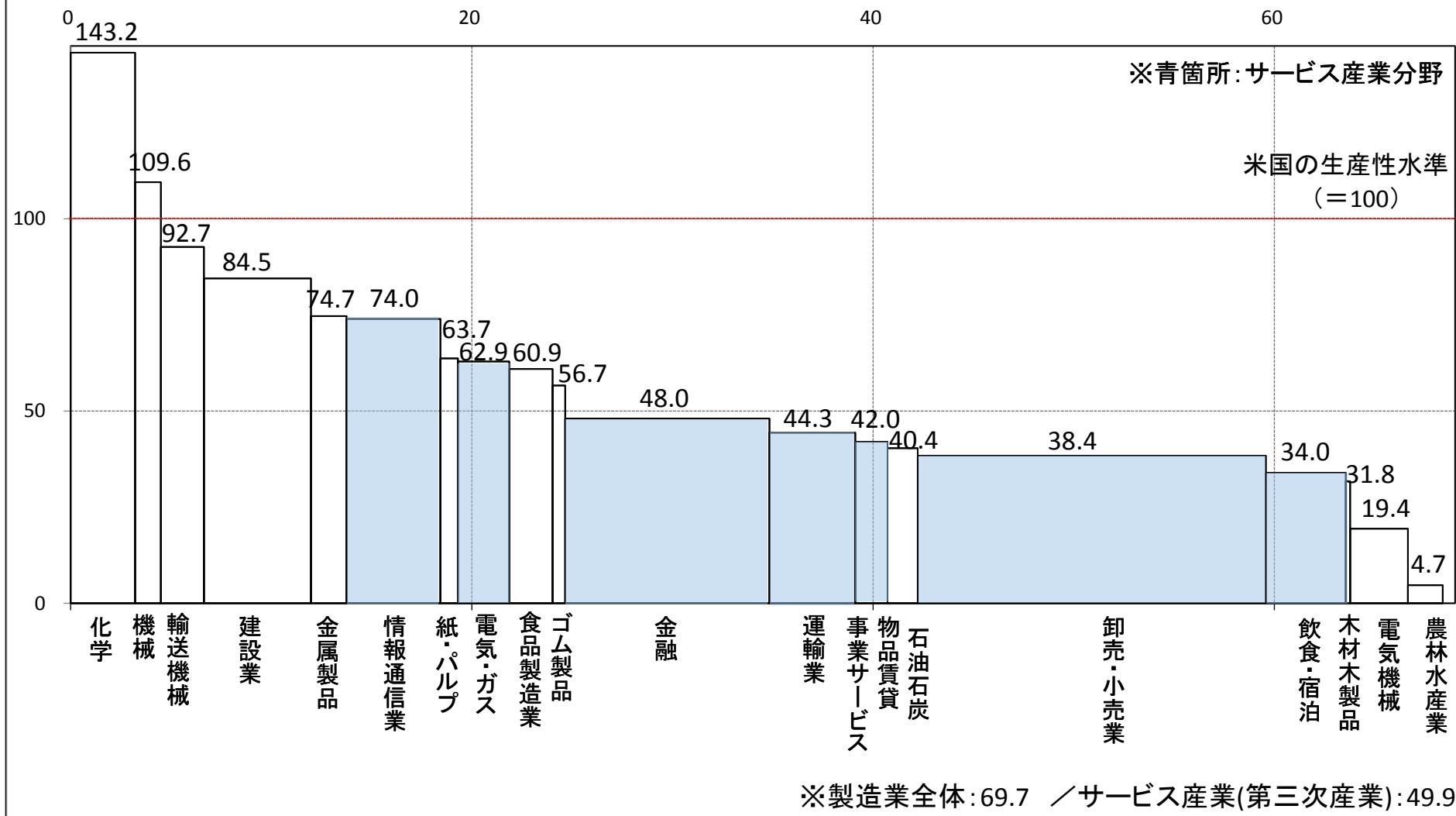
日本生産性本部・日米産業別労働生産性水準比較研究ワーキンググループ(座長・滝澤美帆 東洋大学経済学部准教授)は、「通商白書2013年版」(経済産業省)に掲載された産業別日米生産性水準比較(2003～2007年平均)の計算手法をもとに、ハーバード大学ジョルゲンソン教授などを中心に構築されている「WORLD-KLEMS」データベース等を利用して、日本及び米国の産業別労働生産性水準(購買力平価ベース・就業1時間当たり付加価値)を計測し、対米比率の算出・比較を行った。

# 図1 日米の産業別生産性(1時間あたり付加価値)と付加価値シェア

縦軸: 労働生産性水準(米国=100)

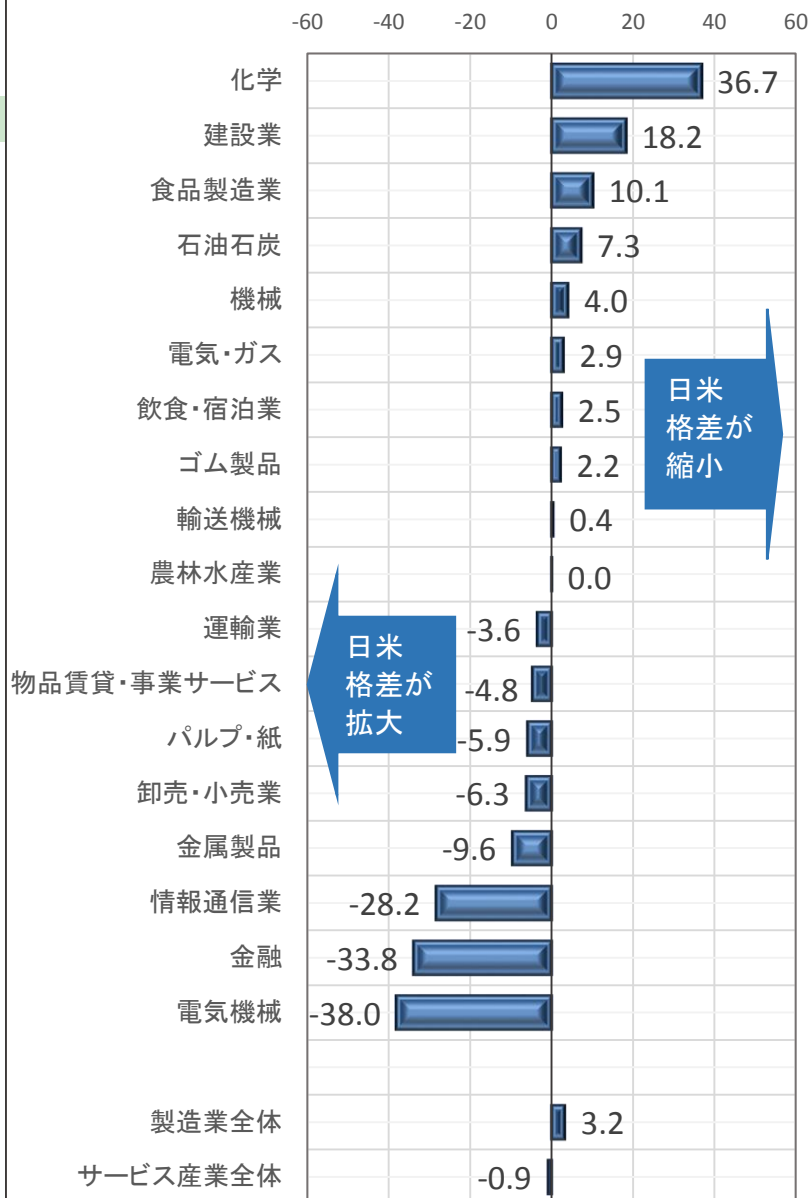
(2010~2012年)

横軸: 付加価値シェア(%)

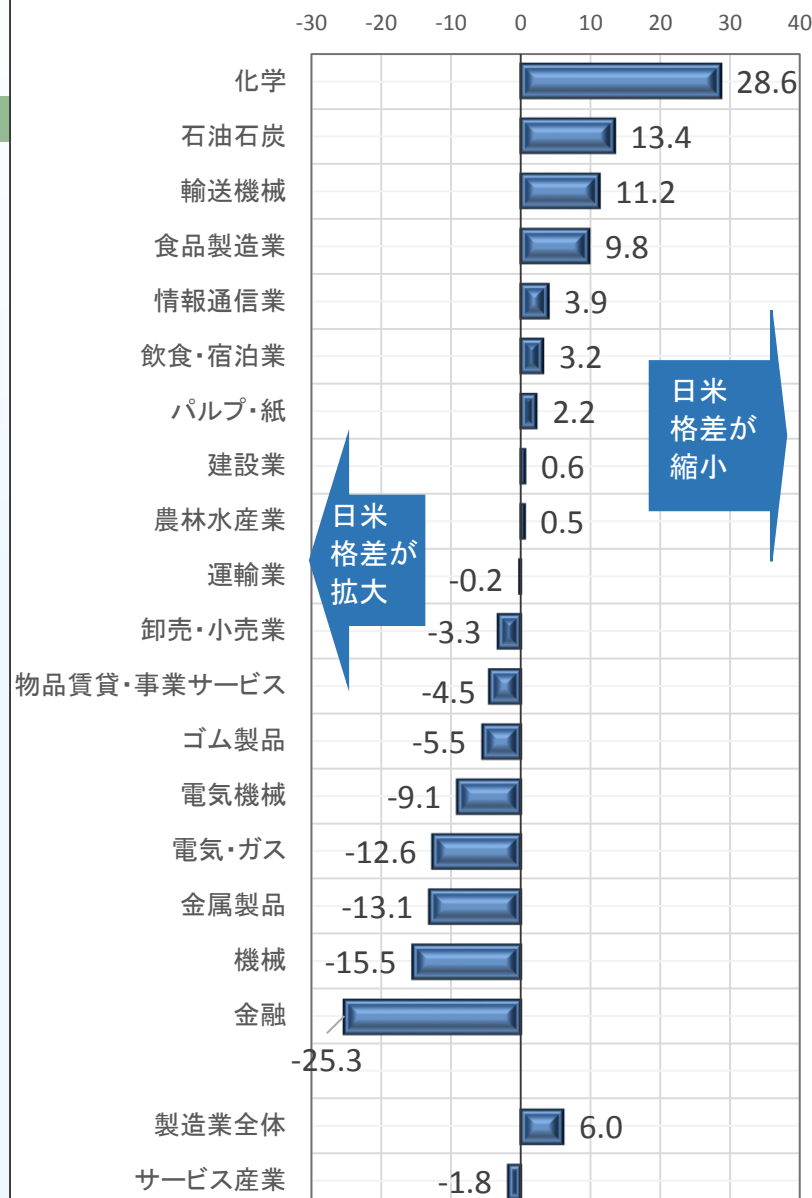


- 日米生産性格差は、製造業では縮小傾向にあるものの、サービス産業では米国の5割程度の状況が続いており、卸売・小売や運輸などで格差が拡大している
- 1990年代後半(1998～2000年平均)と比較すると、製造業では日米格差が3.2%ポイント縮小。特に、化学(+36.7%ポイント)や建設業(+18.2%p)、食品製造業(+10.1%p)などで改善した。
- 一方、サービス産業では大きな変化はなかった(0.9%ポイント格差が拡大)。分野別にみると、飲食・宿泊(+2.5%p)で若干差が縮小したものの、卸売・小売(-6.3%p)や運輸業(-3.6%p)などで格差が拡大している。
- リーマン・ショック前(2005～2007年平均)と比較しても、日米格差は製造業(+6.0%p)で縮小しているが、サービス産業(-1.8%p)でやや拡大。飲食・宿泊(+3.2%p)で改善したものの、運輸(-0.2%p)や卸売・小売(-3.3%p)、物品賃貸・事業サービス(-4.5%p)などで日米格差が拡大したことが影響した。

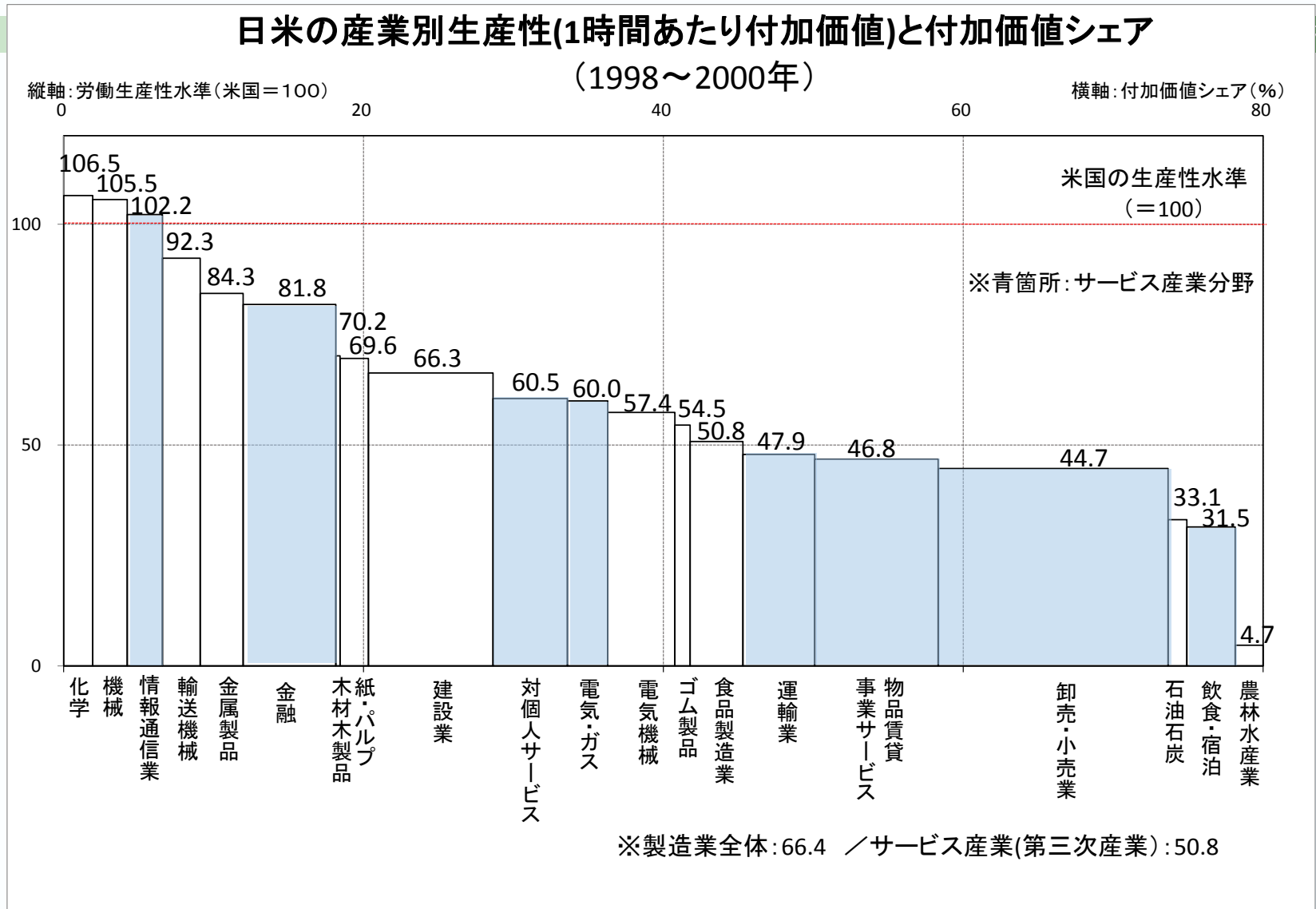
90年代後半との比較(%ポイント)  
(2010～2012年水準－1998～2000年水準)



リーマン・ショック前との比較(%ポイント)  
(2010～2012年水準－2005～2007年水準)



# <参考1> 産業別労働生産性水準(1998~2000年)



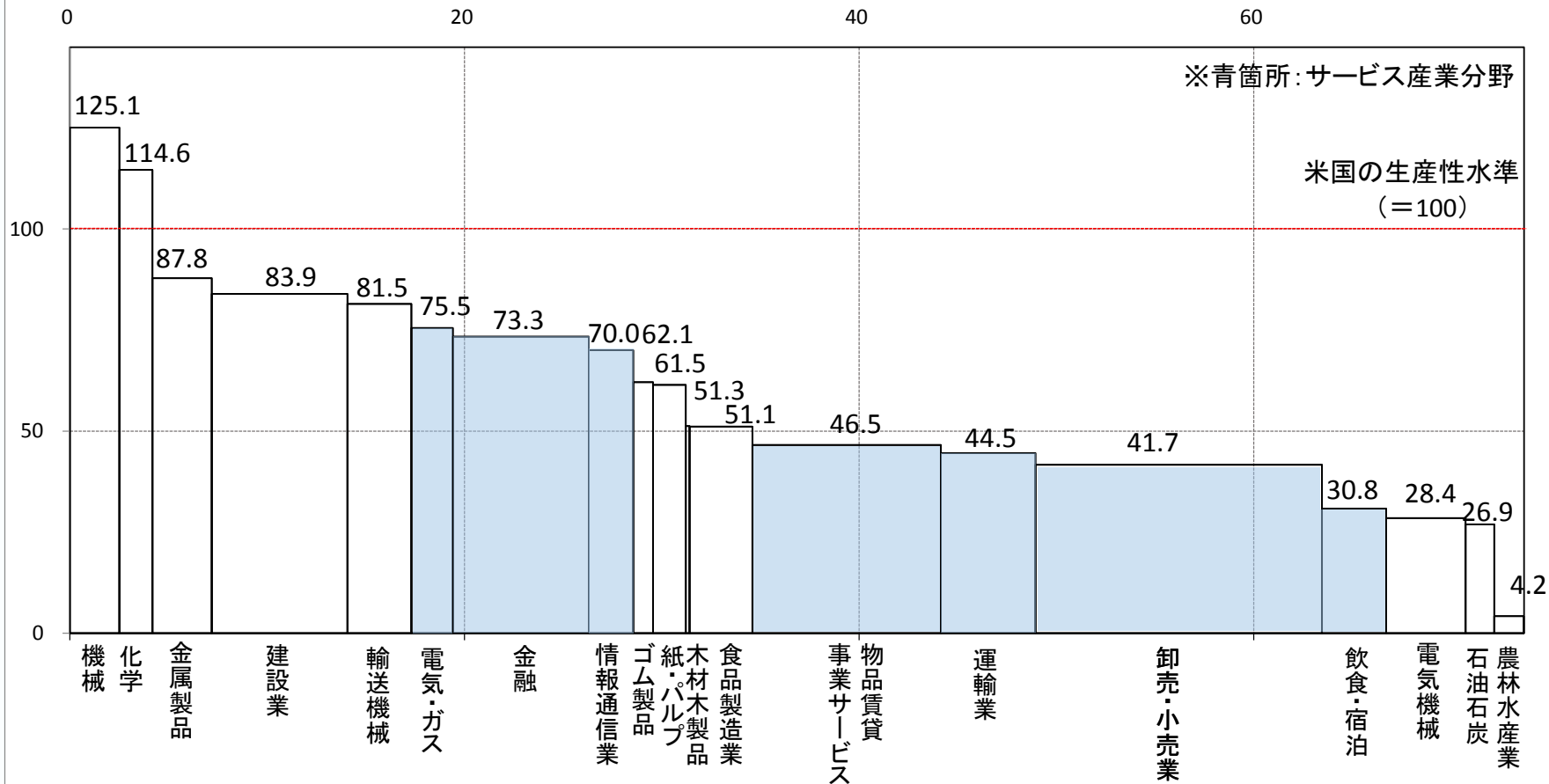
# <参考2> 産業別労働生産性水準(2005~2007年)

## 日米の産業別生産性(1時間あたり付加価値)と付加価値シェア

縦軸: 労働生産性水準(米国=100)

(2005~2007年)

横軸: 付加価値シェア(%)



※青箇所: サービス産業分野

米国の生産性水準 (=100)

※製造業全体: 61.6 / サービス産業(第三次産業): 51.3

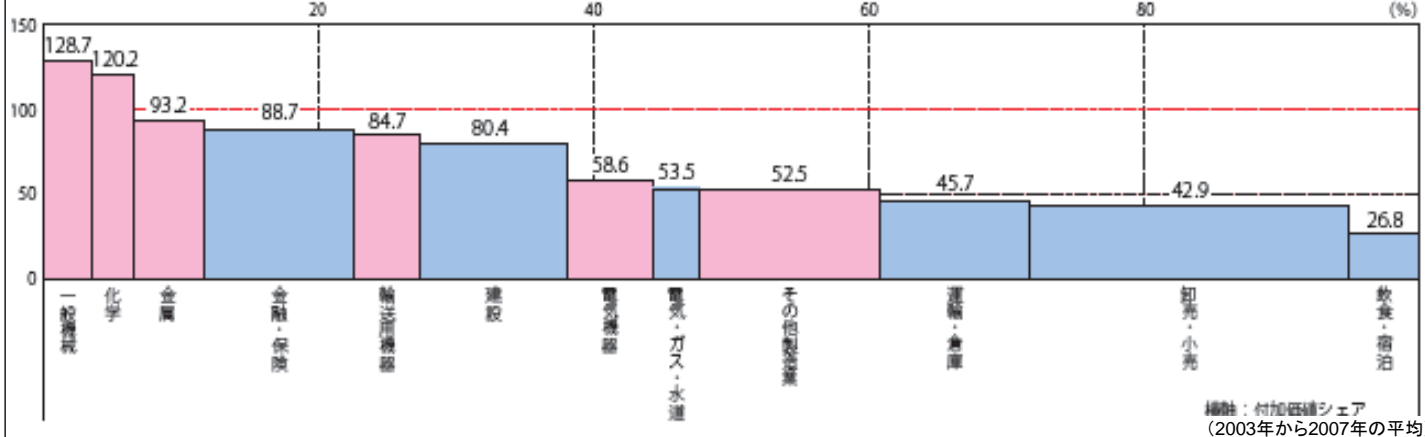
# <参考3> 通商白書2013年版(経済産業省)

## 我が国の産業別の労働生産性水準(対米国比)

- 「通商白書2013年版」では、オランダ・グローニンゲン大学を中心とした「EU-KLEMS」プロジェクトのデータベースを利用して水準比較を行っている(以下参照)。一方、今回の計測値は米国ハーバード大学を中心とする「WORLD-KLEMS」データベース等を利用していることから、計測された数値も若干異なる。
- 上記の違いを踏まえた上で便宜的に時系列で比較すると、製造業(-2.6%p)・サービス産業(-2.9%p)とも日米格差は拡大しており、サービス産業のほうが拡大幅がやや大きくなっている。

第 I-1-4-1 図 我が国の産業別の労働生産性水準 (対米国比)

縦軸：労働生産性水準 (米国=100)  
(2003年から2007年の平均)



備考：製造業は赤、非製造業は青で色づけしている。  
資料：EU KLEMS から作成。

※通商白書2013年版(経済産業省)より抜粋

今回の計測値と  
通商白書2013年版  
データの比較

産業	「10～12年平均」- 「通商白書データ」
製造業	-2.6
輸送機械	8.0
サービス産業	-2.9
建設	4.1
電気・ガス	9.4
運輸・倉庫	-1.4
卸売・小売	-4.5
飲食・宿泊	7.2